

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI
SPACIA
SPACIA CUSTOM
MAZDA
FLAIR WAGON

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

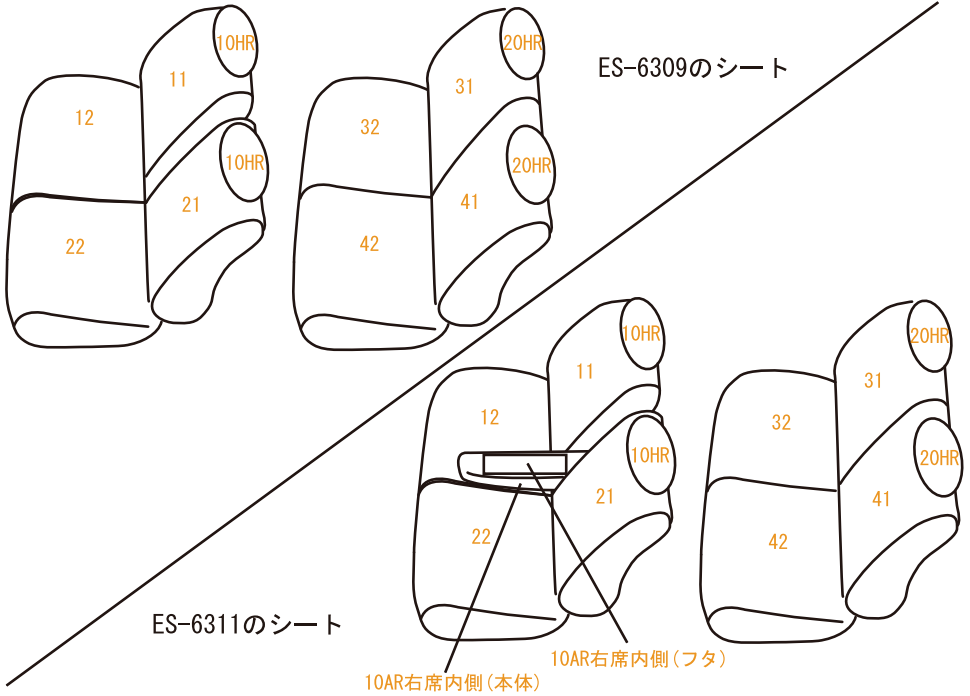
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …→ 3P～4P
- 1 列目運転席座面の装着方法(シートリフター未装備車) …→ 5P～7P
- 1 列目運転席座面の装着方法(シートリフター装備車) …→ 7P～10P
 - 1 列目助手席座面の装着方法 …→ 11P～12P
 - 1 列目背もたれ装着方法 …→ 13P～16P
 - 2 列目座面の装着方法 …→ 17P～19P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …→ 20P～22P
 - ヘッドレストの装着方法 …→ 23P～24P
 - 1 列目アームレストの装着方法 …→ 25P～27P
 - 完成図 …→ 28P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …→ 29P～30P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(ソケット : 12mm)→※ 1 列目アームレスト 装備車のみ必要
- ② プラスドライバー (No. 2)
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年2月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法 (シートリフター未装備車)

シートリフター装備車は7ページから確認してください。



- 1** シートの内側面に、カバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。
シートベルトのバックルをカバーで覆わないようにしてください。



- 4** シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



- 2** 1番でカバーをかぶせた部分を軸として、シート全体にカバーをかぶせていきます。カバーをシートのラインに合わせて整えます。



- 5** シートの外側面です。端に固定部材の付いた生地を、プラスチックパーツの隙間に入れ込みます。リクライニングレバーの上辺りは隙間が狭くなっているので、ヘラなどを使用して生地を入れ込んでください。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 6** シート内側の軸部分です。生地の手元を図の隙間に入れ込みます。



- 7** シートベルトのバックル付け根部分です。バックルの内側に、端にマジックテープが付いた生地を入れ込みます。



- 10** カバーの前側に付いている2本のベルトをシートの裏から背面側へ入れ込みます。ベルトはスライドレバーの上を通すようにしてください。



- 8** シートの背面側から生地を引き出します。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 11** シートの背面側からベルトを引き出します。



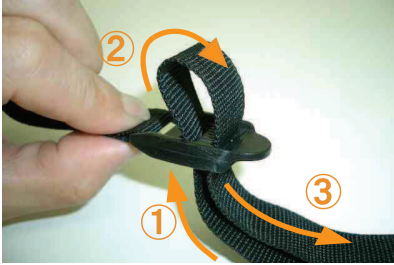
- 9** シートベルトのバックル部分の生地を、シートに沿わせるように整えます。



- 12** 引き出したベルトを4番で引き出した生地についているバックルに通して固定します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法 (シートリフター装備車)



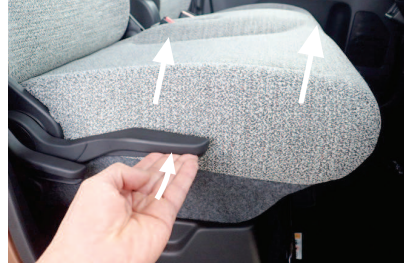
- 13** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますので、注意してください。



- 14** シート背面のカバーは図のようになります。



- 15** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。



- 1** シートリフターを操作して、シートを一番高い位置に調整します。



- 2** アームレストの下部部分です。シートに引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。
シートベルトのバックルをカバーで覆わないようにしてください。



- 3** 2番でカバーをかぶせた部分を軸として、シート全体にカバーをかぶせていきます。シートリフターの内側にカバーを通してください。
カバーをシートのラインに合わせて整えます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 7** 6番でめくり上げていた部分を下ろして、カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
この作業はシートを一番高い位置に調整していないとできない作業になります。



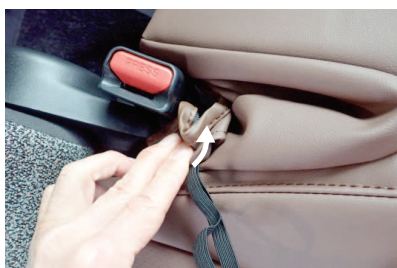
- 5** シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



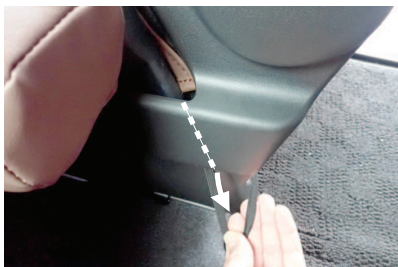
- 8** シート内側の軸部分です。
生地の手を図の隙間に入れ込みます。



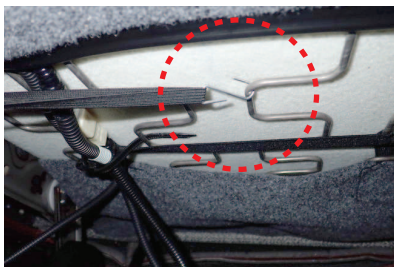
- 6** シートの外側面です。
カバーの下側をめくると、生地の手側にマジックテープが付いています。
マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 9** シートベルトのバックル付け根部分です。
バックルの内側に端にゴムが付いた生地をゴムと一緒に入れ込みます。



- 10** 入れ込んだゴムをシートの裏から引き出します。



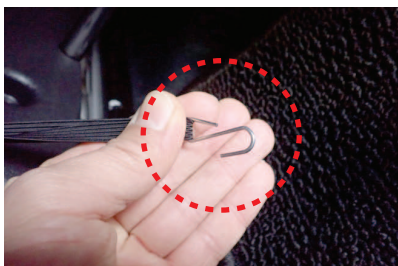
- 13** 金属フックをシート裏の金属のフレームに引っ掛けて固定します。



- 11** ゴムを図の隙間を通して、シート中央の裏側に引き出します。



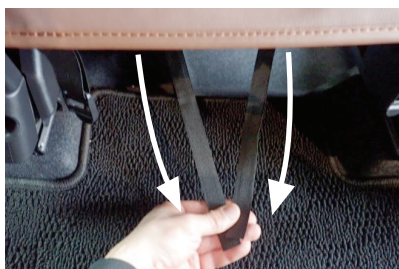
- 14** シートベルトのバックル部分の生地を、シートに沿わせるように整えます。



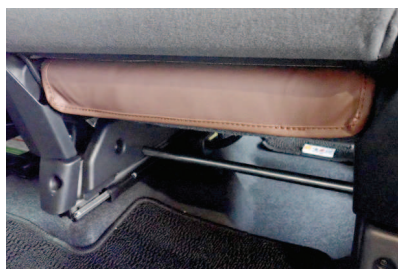
- 12** ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



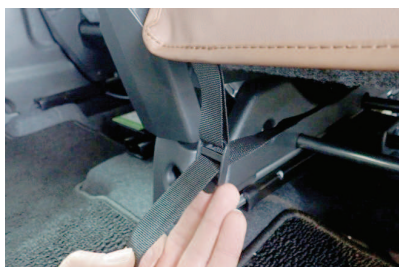
- 15** カバーの前側に付いている2本のベルトをシートの裏から背面側へ入れ込みます。ベルトはスライドレバーの上を通すようにしてください。



16 シートの背面側からベルトを引き出します。



19 シート背面のカバーは図のようになります。



17 引き出したベルトを5番で引き出した生地
に付いているバックルに通して固定します。



20 一番上に調整していたシートを下げると、
生地がプラスチックパーツの間からはみ出てくる
ことがあります。その場合はヘラなどで生地を
入れ込み、整えてください。



18 ベルトの通し方は、図の①～③の順番に
ベルトをバックルに通し、引く事でベルトが
締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、
ベルトが切れる恐れがありますので、
注意してください。



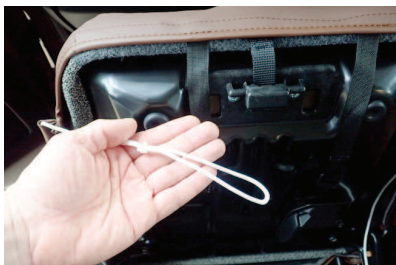
21 カバーのラインを整えて、運転席座面の完
成です。

Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



- 1** シートの前側から、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4** シートを跳ね上げた状態でシートの裏側で作業を行います。
カバーの左右から出ているひもの片方で図のように輪を作ります。



- 2** シートを跳ね上げる際に使用するストラップを、カバーの加工穴から取り出します。



- 5** 作った輪にもう片方の輪を通します。



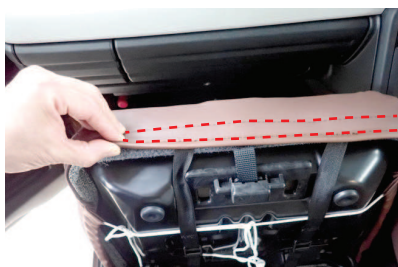
- 3** シートを跳ね上げて、シートの背面側にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 6** 通したヒモを引くことでシートの下回りが絞り込まれます。
絞り込んだ状態でひもが緩まないように結び留めます。



- 7 シートの軸部分です。
軸周りの生地を内側へ入れ込みます。



- 10 シートの背面にマジックテープを直接貼り付けて固定します。



- 8 カバー前後のベルト2本を固定します。
ベルトの固定方法は、7ページ13番を参考にしてください。



- 11 シートの裏側は図のようになります。



- 9 ベルトは図のシートを固定する部分を覆わないように注意して下さい。



- 12 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 3

1 列目背もたれの装着方法

当説明では、スぺーシア：HYBRID Xグレードの1列目背もたれを使用しています。HYBRID Gグレード、スぺーシア カスタムと一部形状は異なりますが、同様の固定方法で装着を行ってください。また1列目背もたれは運転席・助手席共に基本的には同様の固定方法です。14番の説明部分のみ、運転席と助手席で装着方法が異なりますので、そちらに注意してカバーの装着を行ってください。こちらは2024年2月現在のグレード表記となっています。

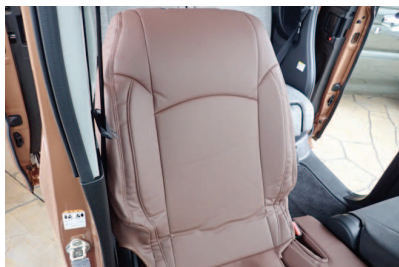


- 1** アームレスト未装備車は3番から確認してください。

運転席アームレスト装備車はアームレストを外します。アームレスト外側のキャップをヘラなどを使用して外します。



- 2** ソケットレンチを使用してボルトを外します。ソケットは12mmを使用します。ボルトを外すとアームレストがシートから外れます。



- 3** シートのラインに合わせて、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** ヘッドレストの台座を取り出します。まずヘッドレストの台座の片側の生地をしっかりに入れ込みます。



- 5** 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。
革を使用したカバーや一部生地が伸びにくいカバーでは、加工穴が裂けてくる場合があります。慎重に作業を行っていただければ台座の幅以上に裂け目は広がりません。作業は慎重に行ってください。



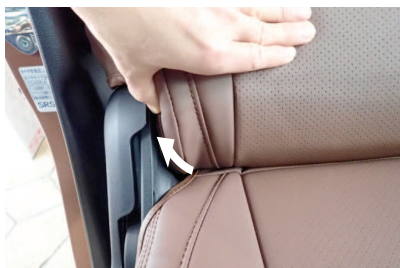
- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



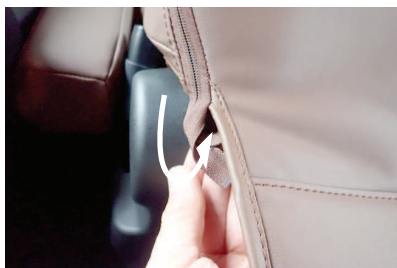
- 7** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。



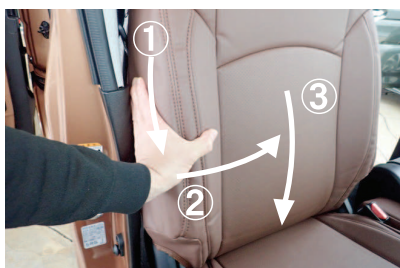
- 10** カバー両側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じていきます。



- 8** シートの軸部分です。軸の外側に生地を引っ掛けるように入れ込みます。外側・内側共に行ってください。



- 11** ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



- 9** カバーをシートに馴染ませます。図の①～③の順番にシートに密着させるようにして、シワを無くしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行ってください。



- 12** 7番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。



- 13** カバーの背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 14** 金属フックをシート裏のフレームに引っ掛けて固定します。
この作業は助手席と異なります。
助手席の金属フックの固定方法は、**16番**から確認してください。



- 15** カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。



- 16** 助手席背もたれです。
14番の金属フックを引っ掛ける部分が運転席と異なります。
シートアンダーボックス装備車は座面を跳ね上げてボックスを外します。
シートアンダーボックス未装備車は**20番**・**21番**を確認してください。



- 17** 金属フックをシートフレームの側面に引っ掛けて固定します。
この際ゴムをあまり引っ張りすぎると**16番**で外したボックスがゴムに当たり浮いてしまうので、ゴムはあまり引っ張り過ぎない位置に引っ掛けて固定してください。



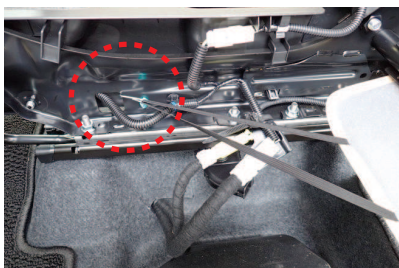
- 18** シートの外側も同様に、ゴムをあまり引っ張らないようにして、シートフレームの側面に引っ掛けて固定します。



19 ボックスを元に戻してゴムに当たっていないか確認してください。



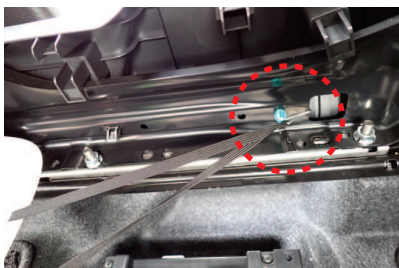
22 シートの背面下は図のようになります。



20 シートアンダーボックス未装備車です。
14番の金属フックを引っ掛ける部分が運転席と異なります。
図はシートの内側です。
金属フックをシートフレームの側面に引っ掛けて固定します。



23 カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



21 図はシートの外側です。
金属フックをシートフレームの側面に引っ掛けて固定します。

Step 4

2列目座面の装着方法



- 1 スライドレバーの下側にネジがあります。ドライバーを使用してネジを締めます。ネジは完全に外してしまうと戻すのが難しくなるので注意してください。



- 4 入れ込んだ生地についているベルトを、シート裏を通して、シートの前側から引き出します。



- 2 シートの前側から、シートのラインに合わせてカバーかぶせます。



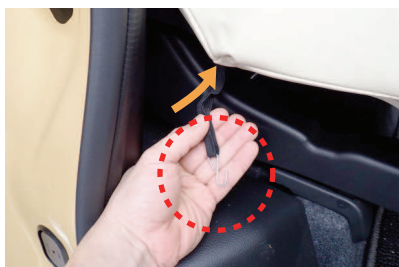
- 5 引き出したベルトをカバーの前側に付いているバックルに通して固定します。バックルの固定方法は、7ページ13番を参考にしてください。



- 3 背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。



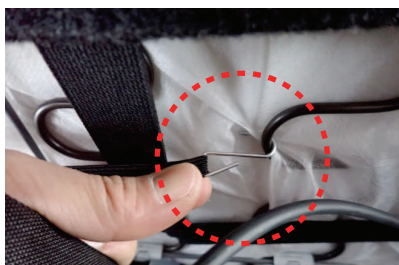
- 6 シートの外側です。カバーの端に付いているマジックテープをシート裏に直接貼り付けて固定します。



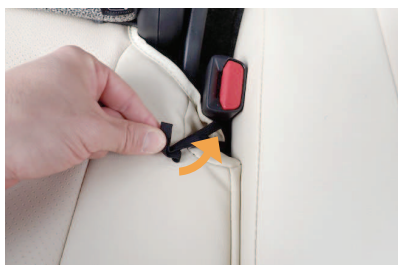
- 7** シート外側の後ろ部分です。
カバーの端に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 10** シートの内側です。
カバーの端に付いているマジックテープをシート裏に直接貼り付けて固定します。



- 8** 金属フックをシート裏のフレームに引っ掛けて固定します。



- 11** シート内側の後ろ部分です。
カバーの端に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。金属フックをシート裏のフレームに引っ掛けて固定します。



- 9** シート外側の軸部分です。
図の隙間に生地とゴムを入れ込みます。
ゴムに付属の金属フックを取り付けます。
金属フックをシート裏のフレームに引っ掛けて固定します。



- 12** シート内側の軸部分です。
図の隙間に生地とゴムを入れ込みます。
ゴムに付属の金属フックを取り付けます。
金属フックをシート裏のフレームに引っ掛けて固定します。



- 13** スライドレバーの周りに生地を入れ込みます。図の赤線で囲んでいる部分のみ生地を入れ込みます。シートの裏側部分には生地を入れ込みません。こちらは奥行きが深くなっているのでしっかりと生地を入れ込んでください。



- 14** 赤線部分に生地を入れ込めたら、緩めたネジを締め直します。



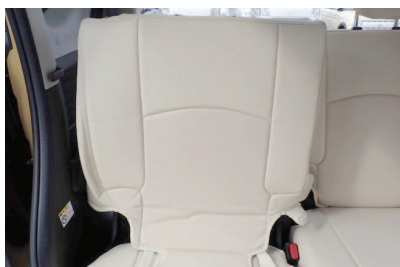
- 15** スライドレバー部分は図のようになります。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

2列目背もたれの装着方法



- 1 カバーをシート全体にかぶせます。



- 4 3番で入れ込んだ生地の上端に付いているマジックテープを、チャイルドシート固定用バーの上側を通してシートの背面側へ入れ込みます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 シートを前に倒して入れ込んだ生地とマジックテープを引き出します。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 シートの外側です。側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 7** ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



- 10** 5番で引き出した生地とマジックテープをカバーの背面下に付いているマジックテープと固定します。



- 8** シート外側下部分です。シートの背面に、端にマジックテープが付いた生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



- 11** シート背面の外側です。カバーはシートの形状に沿った形をしています。カバーをシートのラインに合わせます。端にマジックテープが付いた生地を、直接シートに貼り付けて固定します。シートの内側も同様に固定してください。



- 9** シート内側下部分です。シートの背面に、端にマジックテープが付いた生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



- 12** シートの背面側は図のようになります。



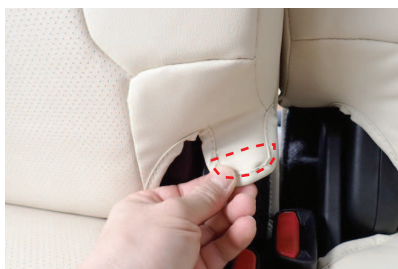
- 13** リクライニングレバーを引くと、内側にネジがあります。ドライバーを使用してネジを緩めます。ネジは完全に外してしまうと戻しにくくなるので注意してください。



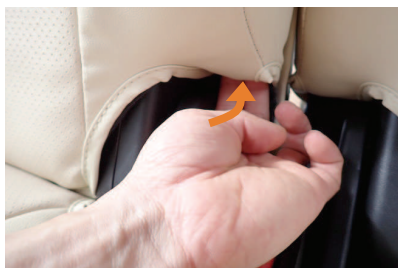
- 14** リクライニングレバーの周りにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 15** レバー周りに生地を入れ込めたら、ネジを締め直します。リクライニングレバー部分は図のようになります。



- 16** シート内側の下側です。カバーの端にはマジックテープが付いています。



- 17** マジックテープが付いた生地を図の隙間に入れ込み、直接シートに貼り付けて固定します。



- 18** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step6

ヘッドレストの装着方法



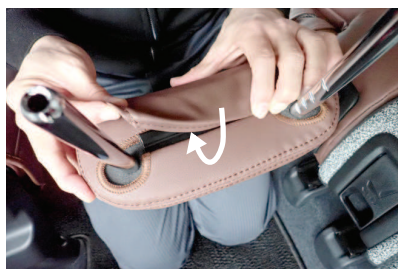
- 1 カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせてください。カバーは平らなプラスチックが付いているほうが前になります。



- 2 裏返していた部分を左右均等に引き下ろしカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏の生지를寄せ合いながら、端に付いているマジックテープを固定します。



- 4 プラスチックのフックを固定します。



- 5 プラスチックのフックの固定方法は、フック状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレストの裏側は図のようになります。



- 7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

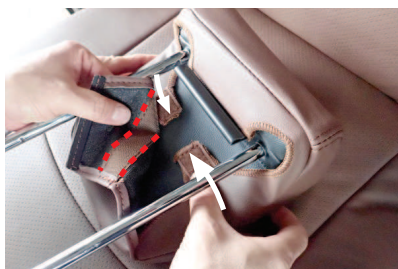
2列目ヘッドレスト



- 8 ヘッドレストの先端からカバーをかぶせませす。先端部分の生地がしっかり張るまでカバーをかぶせてから、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせるようにしてください。



- 9 図の部分は一番カバーの取り付けがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押しながら慎重にカバーをかぶせてください。



- 10 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、シートからヘッドレストを外します。ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せて、平らなプラスチックが付いている生地のマジックテープと内へ寄せた生地の上端に付いているマジックテープを固定します。



- 11 1列目ヘッドレストと同様にプラスチックのフックを固定します。ヘッドレストの裏側は図のようになります。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

1 列目アームレストの装着方法

1 列目アームレスト装備車のみ確認してください。



- 1** アームレストの本体からボックスを外します。フタを開けると中にネジがあるのでドライバーを使用してネジを外します。



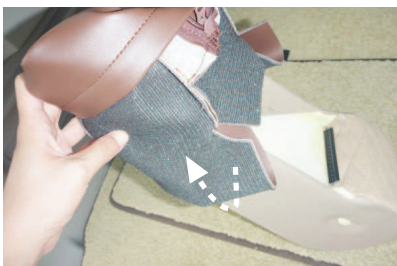
- 4** アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。全体にカバーをかぶせたらファスナーを閉じます。



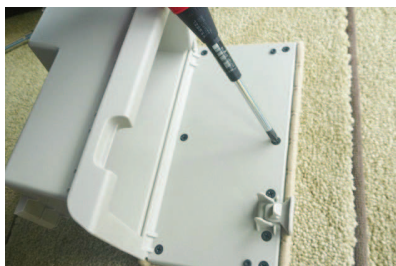
- 2** ボックスの裏側にはツメがあります。ボックスを本体から矢印方向へスライドさせるように外します。



- 5** カバーのラインを整えます。外側のボルト穴とカバーの加工穴の位置が合っていることを確認してください。



- 3** カバーのファスナーを開いて、カバーを半分ほど裏返した状態でアームレストの先端からかぶせます。



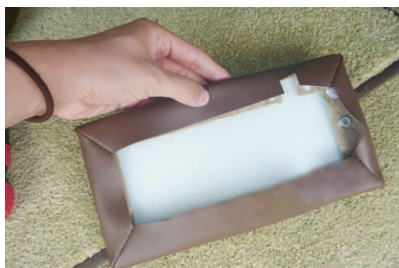
- 6** ボックスのフタを開いて、中にあるネジを全て外します。ドライバーを使用して外してください。ネジを全て外すとフタの上部分が外れます。



- 7** 外したフタの上部部分にカバーをかぶせます。カバーの角をフタの角に合わせます。引っ掛けるようにしてカバーをかぶせていきます。



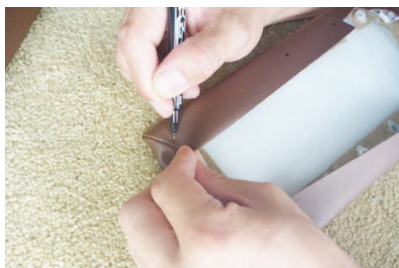
- 10** ペンで印を付けた位置にハサミやカッターなどを使用して切り込みを入れます。この際、カバーの縫い目を切らないように注意してください。



- 8** フタ全体にカバーをかぶせて、ラインを整えます。



- 11** 切り込みからネジ穴を図のように取り出します。



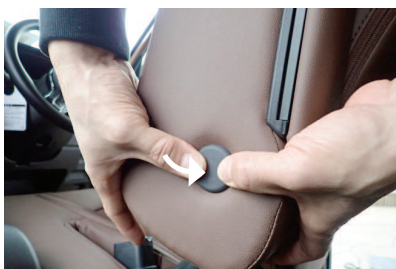
- 9** カバーに6番で外したネジ穴の位置を合わせて、ペンなどで印を付けます。角部分に印を付ける際は、カバーの縫い目を避けて印を付けてください。



- 12** フタをボックスに固定しなおします。



13 フタを戻すと図のようになります。



16 アームレストをシートに戻します。キャップを生地を挟み込み元に戻します。キャップの固定はあまり強くないのでしっかりと押し込み固定してください。



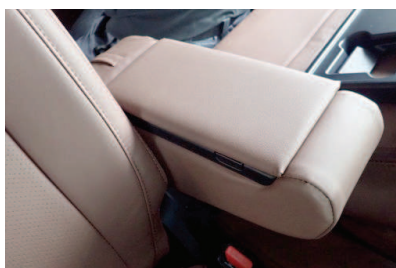
14 ボックスを本体に戻します。ボックス裏のツメの位置を確認して元に戻してください。



17 キャップを固定すると図のようになります。



15 カバーを全て取り付けると図のようになります。



18 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

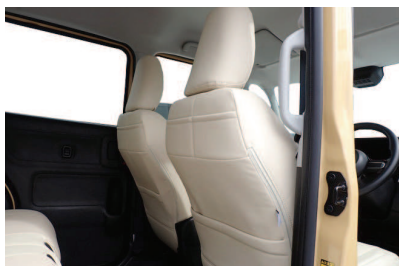
完成図



スペースアの1列目



スペースア カスタムの1列目



1列目背面



2列目



2列目背面



2列目シート可倒時

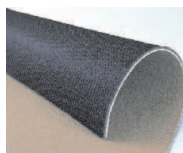


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816